② 目 的

概要

	計画コード		事業名	节	邻名	教育委員会
<u> </u>	19030-1	体	·育·文化活動支援事業(中学校費)	7	包名	教育研究室
①基本事項	施 基本施策の	)大綱	05:次世代を担う人づくりと歴史文化の振興	財	会計	一般会計
本事	策基本施	策	01:子どもたちの学びと健全育成	務	款	教育費
百	体施策の方	方向	03:学力・体力の向上と豊かな心を育む教育の推進	科	項	中学校費
-,	系 戦略プロシ	゛ェクト		目	目	教育振興費

対象 亀山市内各中学校

成長期にある生徒の豊かな想像性、情操の涵養及び芸術文化活動の充実向上と、運動習慣及び体力の向上を図 目 的的 る。

概 要 概 優れた音楽・芸術を鑑賞する機会として小中音楽会や講演会等を実施するとともに、生徒の音楽芸術活動の場を確 保し支援する。 要

					27年度	28年度
		名称	生徒に関する講演会(古典落語)の開催	計画値		
	1	補足	講演会参加生徒数	実績値	180	0
		無足		単位	人	人
		名称	亀山市小中学校音楽会の開催	計画値		
3	2	補足	音楽会参加生徒数	実績値	303	296
③ 指		т用止		単位	人	人
標		名称		計画値		
	3	補足		実績値		
		佣化		単位		
		名称		計画値		
	4	補足		実績値		
		тн		単位		

	年度計画					年度実績					
④事業の計				・小中音楽会において、太鼓演奏集団「タツバンド T's Band」を招待演奏として開催した。 ・図工美術展、書写展開催。 ・吹奏楽コンクール参加への支援。							
画		計画額	予算額	決算額	人総人作		1	366			
	事業費		537	518	件 -	般職員人件費	2	366	平均給与額×③		
÷	国庫支出金				費	所要人員	3	0.05			
実 績 <sub>事</sub>	県支出金				臨	時職員人件費	4				
<b>1</b>	地方債				受益者負	<b>[担額</b>	5				
業	その他				受益者負	担率		0.0%	5 / 6		
費	一般財源		537	518							
	再翌年度への繰越額			·							
	掲前年度からの繰越額										
	総人件費		1	366							
	総コスト	·	6	884							

【事業の成果】

総合判定

・小中学校音楽会での招待演奏では、伝統邦楽器の演奏を聴いて日本の伝統文化に触れることで、そのよ さを見直し、児童生徒の興味関心を高めることにつながり、情操を育むことができた。

まずまず進んだ

## ⑤事業の評 【反省点·課題】

・児童の発達段階を踏まえつつ、地域に根ざした文化・芸術的な活動や芸能活動についての取組も取り入れる必要があ る。

## 【改善の方向性】

・成長期にある生徒に優れた音楽、伝統文化を鑑賞させる機会を持つため、文化会館や地域との連携を図りつつ、児童 の実態に合った演奏者等の選定を行っていく。

事業目的の妥当性: 適切 有効性: 適切 最終評価確認者:教育研究室長 徳田 浩一